

一般社団法人池田泉州奨学基金

2026 年度事業計画

1 基本方針

2025 年度は、実質的な事業初年度として、大阪府・兵庫県の教育委員会および域内高校等を所管する関係団体に対し、奨学金制度の周知協力を要請しました。その結果、通信制高校・特別支援学校・専修学校を含む国公立私立高校等、全 879 校に案内を行うことができ、115 名から応募がありました。そして選考、面接を経て 10 名の第 1 期奨学生が決定しました。奨学生には高校卒業までの 3 年間、定期的に奨学金を給付するとともに、毎月「奨学生通信」を発刊してコミュニケーションを図っています。また、進級時には生活状況報告の提出を求めています。2026 年度も、奨学金制度のプレゼンス向上と地域への定着を図るべく、関係団体との連携を強化しながら事業を推進します。

奨学生等支援事業では、銀行グループのネットワークとファシリティを生かし、体験事業および学習サポート事業を展開しています。2025 年度は体験事業として、大日本印刷株式会社の協力のもと、大阪・関西万博ミニツアーを実施しました。2026 年度も、地元で開催される行事の活用やアライアンス企業の協力を得ながら、「体験格差の解消」および「若者の成長」を後押しする取組を実施します。また、2026 年 1 月より、生活困窮世帯の高校生に対する学習支援を開始しました。先行実施団体からの助言のもと、地元大学のボランティアセンターの協力を得て、多くの大学生ボランティアが参加しています。現時点では高校生の参加は少数にとどまっていますが、継続的に運営することで認知度を高め、学校でも自宅でもない第三の居場所「GUTSUGUTSU の場」を生かし「学習習慣の定着」および「年齢の近い現役大学生との交流による精神的成長」をめざします。

法人運営に関しては、安定的な組織運営には財源の確保が不可欠であることから、設立者である池田泉州銀行と協議を進め、財源強化策を検討します。あわせて、将来的な公益法人格の取得および専門的知見の取り込みを目的に、外部有識者の登用についても検討を進めます。

2 事業内容

(1) 生活困窮家庭の子への奨学金給付事業

① 奨学生の募集活動 (2026 年 4 月～6 月)

- ・当法人ウェブサイトからオンライン申請を受け付けます。問い合わせページからの質問に対する個別対応に加え、FAQ ページを設けて出願者の利便性向上を図ります。
 - ・募集開始にあたり、講演と制度説明による二部構成の説明会を開催します。講演は日本最大級の奨学金プラットフォームを運営する株式会社ガクシーの広報マネージャー 小林佑季子氏より、高校生・保護者が知っておきたい奨学金の基礎知識から、進路選択への活かし方までを、教育現場の視点で解説いただきます。高校生、保護者、学校関係者、支援団体などへ正確かつ分かりやすい情報を提供し、当制度の認知向上と応募促進を図ります。
 - ・MBS ラジオ「日本一明るい経済電波新聞」にて、2026 年度奨学生募集の告知を行います。(放送予定日：5 月 3 日 (日))
- ② 奨学生の選考・決定 (2026 年 6 月～8 月)
- ・多数の申込が見込まれるため、一次通過者 (20 名程度) を抽選により決定します。
 - ・応募資格等チェックの後、当法人理事が選考委員として最終面接を実施します。
 - ・理事会にて給付対象者を決定し、決定証書授与式を開催します。
- ③ 給付型奨学金の概要
- ・新規採用者数：10 名
 - ・年間給付額：240 千円/人
 - ・給付時期：9 月・12 月・3 月
 - ・2 年次以降は、進級時の生活状況報告書をもとに給付継続可否を判断します。
- ④ 2026 年度スケジュール (日時・期間はいずれも予定)

日時・期間	内容
2026 年 4 月 25 日 (土) ～6 月 15 日 (月)	奨学生公募期間 (4 月 25 日 GUTSUGUTSU にて奨学金セミナー兼説明会を開催)
6 月 18 日 (木)	1 次選考 (抽選) 実施。選考委員会、理事会、社員総会開催。
6 月下旬	AML チェック後に、応募者への結果通知 (E-mail)
7 月 9 日 (木) 期限	1 次選考通過者より必要書類、課題 (作文) を提出いただく。提出物をもとに順次ネガティブチェックを実施。
7 月中旬	2 次選考結果通知。面接日時、場所の案内。
7 月 31 日 (金) (予備日 8 月 6 日 (木))	選考委員会による面接 (本人・保護者) 実施。面接後理事会にて奨学生の決定。
8 月 12 日 (水)	奨学生採用の通知。
8 月 20 日 (木)	奨学生決定証書授与式。交流会の開催。

9月10日（木）	奨学生名義の口座に半年分の奨学金を支給する。 以降、3ヶ月毎に奨学金を振込。
2027年3月	年度末生活状況報告・面談実施 (以降毎年3月に成績報告。卒業時には進学先、就職先の報告。)

（２） 奨学生等支援事業

①学習サポート「GUTSUGUTSU の場」

毎月第4土曜日になんばスカイオ1階 GUTSUGUTSU で開催します。立命館大学、同志社大学などの学生ボランティアの協力を得て、定期テスト対策、レポート添削、進学相談などを実施します。2026年度も継続し、ハロウィン、クリスマス会など季節行事も実施し、高校生の情操を育む場とします。

「GUTSUGUTSU の場」2026年度実施予定日（いずれも土曜日開催）

通算回数	日程	備考
第4回	4月25日	奨学金セミナー兼説明会后、進路モヤモヤ相談カフェを開催
第5回	5月23日	
第6回	6月27日	七夕イベント
第7回	7月25日	
第8回	9月26日	8月は奨学生交流会開催のため開催せず
第9回	10月24日	ハロウィンイベント
第10回	11月28日	
第11回	12月19日	クリスマスイベント
第12回	1月23日	
第13回	2月27日	
第14回	3月27日	

②交流会

2026年度採用の2期生10名に加え、1期生10名も参加する交流会を開催します。実施予定日：8月20日（木）（奨学生決定証書授与式終了後、池田泉州銀行本店にて）

③体験事業、大学進学準備等の成長支援

大阪府下でインターハイが実施される夏休み、および冬休み、春休みなど長期休暇を中心に、「体験格差の解消」「若者の成長」を目的とした事業を実施します。

3 法人運営

(1) 社員総会、理事会の日程、議題

省略

(2) コンプライアンス

個人情報の取得および肖像権等の利用にあたっては、利用目的を明確に示し、本人の同意を必ず得たうえで適切に取り扱います。また、各事業の遂行にあたっては、反社会的勢力排除に関する方針を遵守するとともに、選考プロセスの透明性を確保し、利益相反の防止に十分留意します。さらに、私たちは自らがリスクオーナーであることを認識し、事業内容に応じて所管領域に存在するリスクを正確に把握し、発生防止・早期発見・影響最小化のための具体策を策定し、継続的に実践してまいります。

(3) 広報活動

2025年度は事業活動の広報強化として、ホームページに学習サポート事業の案内・募集ページ、奨学生の認証式および交流会の紹介ページ、さらに体験事業（万博ミニツアー）の紹介ページを新設しました。また、法人運営の透明性向上のため、事業計画書・収支予算書および事業報告書・収支報告書を公開するページを新設し、役員交代に伴う法人パンフレットの更新も行いました。2026年度も奨学金事業および学習サポート事業を中心に積極的な広報活動を進めてまいります。さらに、法人ホームページは奨学生募集や広報活動を担う社会的責務と公共性の高い情報発信基盤であることから、セキュリティ強化の一環として、定期的な脆弱性診断およびその対策を継続的に実施してまいります。

(4) その他の事項

長期的かつ継続的に社会貢献活動を推進する観点から、安定的な財源確保に向けた方策を、設立者である池田泉州銀行と協議しながら検討してまいります。また、事業実績を積み重ねることで、将来的に公益認定の取得が可能となる体制の構築を目指します。準備段階として、一般財団法人の新設および一般社団法人の吸収合併を検討します。さらに、外部有識者の専門的知見を法人運営に取り込むため、役員登用を含めた参画体制の強化についても順次検討してまいります。

以上